

「セミナー：留学とキャリアを考える」 パネル参加者略歴

泉 昌史（足立区立第十中学校 主任 WMU 博士課程卒業 2012）

1980年代、全国的に広がりを見せていた「校内暴力全盛期」に中学生を送る。1992年に東京学芸大学大学院にて教育学修士号を取得後、東京都公立中学校教育公務員（教員）になる。「退職→研究→現場復帰」という新たな教員の生き方を提案し、2006年3月に退職。WMUにてアメリカでの「生活指導」を研究しながら、日本に応用できる実践を模索する。2007年教育学修士号、2012年に同博士号を取得。2013年4月から人生2度目の東京都公立中学校教員生活をスタートさせる。専門は教育リーダーシップ学。日本国内で「教育リーダーシップ（理論編）」「教育リーダーシップ（理論から実践編）」（ともに日本教育研究センター）を出版する一方、アメリカでも教育学研究雑誌に論文を3本掲載している。

太田 麻衣子（博報堂クリエイティブ・ヴォックス 代表取締役社長 WMU 交換留学生 1987）

1964年富山市生まれ。立教大学仏文学科3年の時に、Western Michigan University に交換留学として1年留学。(株)博報堂に入社しコピーライターとして配属される。1994年に育児休暇をとり復帰。以来、広告制作を本業としながら、出版・TV企画制作にもかかわる。TBSのミニドラマ「階段のうた」を2010年から1年半続けて、2012年のギャクシー賞を受賞。最近のニュースは、家で飼っているオカメインコに2羽目の雛が誕生したことである。

千谷 美恵（銀座いせよし 代表取締役 WMU 交換留学生 1989）

1965年、創業140年以上の銀座の老舗呉服屋の三女として東京で生まれる。1989年ウエスタンミシガン州立大学、1990年立教大学文学部教育学科を卒業後、外資系金融シティバンクに入行。1996年生え抜き初、最年少で銀座支店長になる。1998年退職後、実家呉服屋の五代目若女将になる。2009年若い方や着物初心者向けに伝統和服を紹介するため、実家から独立「銀座いせよし」を立ち上げる。和服の他にも衰退する和文化の普及のため、和講座などを定期的実施している。和文化を知れば知るほど、毎日の生活が楽しくなる！が持論。

西村 忍（東洋大学 准教授 WMU 修士課程卒業 2000）

1973年大阪府箕面市生まれ。日本体育大学でアメフトを始め、1993年甲子園ボウル出場を果たす。2000年Western Michigan 大学修士課程（アスレティックトレーニング、体育学）修了。2005年日本体育大学博士課程（体育科学）修了。現在、東洋大学で一般教養の体育科目を教える准教授。日本体育大学、慶應義塾大学、U-19日本代表にてコーチを経験し、現在、東洋大学アメフト部ヘッドコーチでもある。体が大きいからか、顔がいかついからか分からないが、大阪弁でしゃべると一歩引かれることしばしば。そのたびに、傷つく心やさしい力持ちである。